

平成26年度特定設備事故届出状況（遊戯施設）

番号	事故発生日	事故の分類	事故状況	建物用途	被害者の年齢層	人数	症状	被害程度	再発防止対策の状況
1	.12/18	その他・不明	当該遊戯施設を乗車後に嘔気・頭痛を発症した。	遊園地	20～64歳	1	鼻打撲・出血	入院不要	従来より事故対策を講じている。 (利用制限・注意事項告知)
2	.1/19	その他・不明	当該遊戯施設を乗車後に嘔気・頭痛を発症した。	その他	20～64歳	1	血圧上昇・嘔気・頭痛	不明	従来より事故対策を講じている。 (利用制限・注意事項告知)
3	4/9	その他・不明	当該遊戯施設を乗車中に座席から転落した。	その他	5歳以下	1	後頭部打撲	入院不要	今回の事故を受けて特に対策を講じることはない。
4	5/3	器具などに衝突する	乗車中、ボートが水路内の壁に衝突した時、肘掛シートに脇腹を打撲した。	遊園地	20～64歳	1	肋骨骨折	入院不要	お客様への利用案内の徹底を従業員に再教育
5	6/15	その他・不明	当該遊戯施設を乗車後に首の痛みを訴え、後日嘔吐した。	その他	6～12歳	1	首垂脱臼	入院不要	今回の事故を受けて特に対策を講じることはない。
6	7/1	体調不良等	精神疾患の持病があり、精神安定剤を服用した後に乗車し、乗車後嘔吐及びめまいがした。	その他	20～64歳	1	吐き気及び目眩	入院不要	今回の事故を受けて特に対策を講じることはない。
7	8/2	器具などに衝突する	障がい者バスで入場していたが、通常の乗り場へ案内されており、乗車時に乗り場（動く歩道）で転倒し、乗り物に顔をぶつけた。	その他	20～64歳	1	額裂傷	入院不要	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者ゲストへの対応徹底 乗り物コンベアの案内強化 乗り場足元灯の照射場所の変更
8	8/17	器具などに衝突する	安全バーにしがみついた乗車姿勢を取っていたため、安全バーに歯をぶつけた。	その他	13～19歳	1	鼻打撲・出血	入院不要	今回の事故を受けて特に対策を講じることはない。